

# 1 きっと…だ。

I am sure that ...

**基本文** I **am sure that** these ideas help many people.

私はこれらの考えが、多くの人々を助ける**と確信しています**。

## ポイント

① 〈I am sure that ...〉の形で、「私はきっと…だと思えます」と言うことができる。

このthatは省略できる。

② sureの部分には、happy / glad「うれしい」、sad「悲しい」、sorry「残念だ」などの形容詞も入れることができる。



## 基本文をマスターしよう

**1 基本文** の英文を、下の日本語を確認しながら書き写そう。

I ( ) ( ) ( ) these ideas ( ) many people.  
(主語) (be 動詞) 確信して …ということ (主語) (動詞) 多くの人々

**2** 「私はきっと…だろうと思えます」という、**確信**していることを伝える文を書こう。



私は、あなたはきっとその試合に勝つだろうと思えます。

match (試合)

I am ( ) ( ) you will win the match.



私は、あなたはきっと来るだろうと思えます。

I ( ) ( ) ( ) you will come.



私は、あなたはきっとその映画が気に入るだろうと思えます。

I ( ) ( ) ( ) you'll ( ) the movie.

**3** 日本文に合うように、( ) 内の形容詞を使って英文を完成させよう。

(1) 私は、あなたがその試合に勝ってうれしいです。(glad)

I'm \_\_\_\_\_ you won the game.

(2) 私は、シュンはきっと6時までに家に帰ってくるだろうと思えます。(sure)

\_\_\_\_\_ Shun will come home by six.

- (3) 私は、あなたがその本を気に入ると確信しています。(sure)

I'm \_\_\_\_\_ will like the book.

- (4) 私は、アンのチームが試合に勝って、うれしいです。(glad)

\_\_\_\_\_ Ann's team won the game.

- (5) 私は、レンがアメリカに行ったことに、驚きました。(surprised)

I \_\_\_\_\_ Ren went to the U.S.

**4** 日本語に合うように、( ) 内の語を並べかえよう。

- (1) ナオミが良いダンサーになったことを誇りに思います。

( a good dancer / I'm / became / Naomi / that / proud / . )

\_\_\_\_\_

- (2) マキはその電車が遅れないか心配です。

( the train / is / late / Maki / will be / afraid / . )

\_\_\_\_\_

**5** 英文を( ) 内の指示にしたがって書きかえよう。

- (1) You have to go home now. (sorryを使って、「私は…ということが残念だ」という文に)

\_\_\_\_\_

- (2) You can't join us. (sadを使って、「私は…ということが悲しい」という文に)

\_\_\_\_\_

**6** きみなら何て言う? 英語で表現してみよう。

- (1) 右のユイの日記を見て、ユイの気持ちを表現する次の文を完成させよう。

I was \_\_\_\_\_ that Emma \_\_\_\_\_  
my tennis team.

- (2) I'm sure that you can .... 「きっとあなたは…できると思うよ」を使って、友達を励ます文を書いてみよう。

\_\_\_\_\_

5月8日

エマがテニス部 (my tennis team)  
に入ってくれて (join), うれしかった (happy)。

参考

win the game (試合に勝つ), score a goal (シュートを決める), get a good score (よい点数を取る),  
dance well (じょうずにおどる), get a concert ticket (コンサートチケットを手に入れる)

### 3 どのように…するか

### how to + 動詞の原形

**基本文** I know **how to use** these products.

私はこれらの製品の**使い方**を知っています。

#### ポイント

① 〈how to + 動詞の原形〉の形で、「どのように…するか」「…のしかた」と言うことができる。

② how以外の疑問詞も、〈疑問詞 + to + 動詞の原形〉の形で使うことができる。

- 例** 〈what to + 動詞の原形〉「何を…すべきか」 〈when to + 動詞の原形〉「いつ…すべきか」  
 〈where to + 動詞の原形〉「どこで…すべきか」 〈which to + 動詞の原形〉「どちらを…すべきか」  
 〈which + 名詞 + to + 動詞の原形〉「どちらの～を…すべきか」

### 基本文をマスターしよう

**1 基本文** の英文を、下の日本語を確認しながら書き写そう。

( ) ( ) ( ) ( ) ( ) these products.  
 (主語) (動詞) (どのように使うか) (これらの製品)

**2 「私はどのように…するか知っている」という、何のやり方を知っているか伝える文を書こう。**



私はどのように魚を料理するか知っています。

I know ( ) ( ) cook fish.



私はどのようにコンピュータを使うか知っています。

I know ( ) ( ) ( ) a computer.



私はどのように馬に乗るか知っています。

ride (…に乗る)

I ( ) ( ) ( ) a horse.

**3 日本語に合うように、( )内の動詞を使って英文を完成させよう。**

(1) 私は何を読めばよいか [何を読むべきか] わかりません。(read)

I don't know \_\_\_\_\_ .

(2) 私は、どこでそのチケットを買えばよいか知っています。(buy)

I know \_\_\_\_\_ the ticket.

## 4 (人) に (どのように…するか) を見せる

show + 人 + how to ...

**基本文** I can **show** you **how to use** these products.

私はこれらの製品の**使い方**をあなたに**見せる**ことができます。

- ポイント**
- ① <show + 人 + how to + 動詞の原形> の形で、「人に…のしかたを見せる」と言うことができる。
  - ② このように、<疑問詞 + to + 動詞の原形> は、<show + 人 + もの> の <もの> の部分に入れることができる。
  - ③ showの部分には、tell「話す、教える」、ask「たずねる」、teach「教える」などの動詞も入れることができる。

### 基本文をマスターしよう

**1 基本文** の英文を、下の日本語を確認しながら書き写そう。

I can ( ) you ( ) ( ) ( ) these products.

(主語)…できる (動詞) あなたに どのように使うか これらの製品

**2 「どのように…するかをあなたに見せましょう」という、何を見せるか伝える文を書こう。**



私は、どのように食べるかをあなたに見せましょう。

I'll show you ( ) ( ) eat.



私は、どのように飲むかをあなたに見せましょう。

I'll ( ) you ( ) ( ) drink.



私は、どのように書くかをあなたに見せましょう。

I'll ( ) you ( ) ( ) ( ).

**3 日本文に合うように、( ) 内の動詞を使って英文を完成させよう。**

(1) 私は、この机をどこに置けばよいかレンにたずねます。(ask)

I'll \_\_\_\_\_ Ren \_\_\_\_\_ put this desk.

(2) 今何をしたらよいか、私に教えてください。(tell)

Please \_\_\_\_\_ me \_\_\_\_\_ do now.

## 5 ...して

## to + 動詞の原形 (原因を表す副詞的用法)

**基本文** I am surprised **to see** this.

私はこれを**見て**驚いています。

- ポイント**
- ① surprised 「驚いた」, happy 「うれしい」, sad 「悲しい」 などの、感情を表す形容詞に〈to + 動詞の原形〉を続けると、「...して」と感情の原因を伝えることができる。
  - ② 〈感情を表す形容詞 + to + 動詞の原形〉には、次のようなものがある。
- 例** ☐ be **surprised to** ... 「...して驚く」    ☐ be **happy to** ... 「...してうれしい」  
☐ be **glad to** ... 「...してうれしい」    ☐ be **sad to** ... 「...して悲しい」

### 基本文をマスターしよう

**1** **基本文** の英文を、下の日本語を確認しながら書き写そう。

(     )(     )(     )(     )(     )(     ).  
(主語)                      (be 動詞)                      驚いた                      これを見て

**2** 「私は...して~でした」という絵の人物の気持ちを伝える文を、**excited** の語を使って書こう。



私は宝くじが当たって興奮していました。 **excited**

I was (     )(     ) win a lottery.

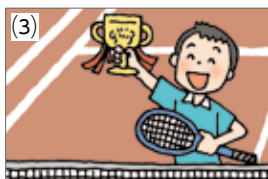
win a lottery (宝くじが当たる)



私はバッグをなくして悲しかったです。 **sad**

I was (     )(     ) my bag.

lose (...をなくす)



私は1位になってうれしかったです。 **happy**

I (     )(     ) first place.

win first place (1位になる)

**3** 日本語に合うように、(     )内の動詞を使って英文を完成させよう。

(1) ケンはサッカー選手に会って驚きました。( see )

Ken was \_\_\_\_\_ a soccer player.

(2) マリコはその知らせを聞いて驚きました。( hear )

news (知らせ, ニュース)

Mariko was \_\_\_\_\_ the news.